

事務事業名		全国榎サミット開催事業		<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画掲載事業					
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目					
	施策名	23 豊かな地域資源を活用した観光の振興				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) ↓ 21 年度 ~ 22 年度 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項	目	事業
	基本事業名	01 観光客の誘致と観光宣伝の充実					01	06	01	03	23
根拠法令											
所属	部課名	農林水産部農林課									
	係名	農政係	電話	27-3111							
			内線	343							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(期間限定複数年度のみ)							
第21回全国榎サミットが、平成23年3月に大船渡市を会場に開催されることに伴い、サミットを企画・運営するための全国榎サミット三陸・大船渡大会実行委員会を設立し、全国からの参加者を迎える体制を整えとともに、「榎の里 大船渡」を全国に発信し、あわせて榎を活かしたまちづくりに結び付ける。 平成21年度はイベントを開催し、市民に対して全国榎サミット三陸・大船渡大会開催への気運を高め、平成22年度にはサミットの企画・運営を行う。 全国榎サミット三陸・大船渡大会実行委員会の事務局は農林課が担当する。 全国榎サミット三陸・大船渡大会実行委員会へ負担金を納入する事業である。				総投入量(千円)	事業内訳	国庫支出金					
						都道府県支出金					
						地方債					
						その他					
						一般財源					9,500
						事業費計(A)					9,500
	人件費	正規職員従事人数				3					
		延べ業務時間				1,000					
		人件費計(B)				4,000					
		トータルコスト(A)+(B)				13,500					

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	単位
前年度実績(前年度に行った主な活動)	全国榎サミット三陸・大船渡大会実行委員会に対し、負担金を納入した。	ア 負担金交付団体数	団体
今年度計画(今年度に計画している主な活動)	前年度と同じ。	イ	
		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	日本ツバキ協会の会員、全国榎サミット協議会の構成自治体	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		カ 日本ツバキ協会の会員数	人
		キ 全国榎サミット協議会の加入自治体	自治体
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	全国榎サミット三陸・大船渡大会に参加してもらう。	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ サミットへの市外からの参加者	人
		シ	
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)	観光客に大船渡市を訪れてもらう。		

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円					3,000
		事業費計(A)	千円	0	0	0	0	3,000
	人件費	正規職員従事人数	人					1
		延べ業務時間	時間					150
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	600
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	0	3,600
活動指標	ア	団体					1	
	イ							
	ウ							
対象指標	カ	人					1,750	
	キ	自治体					35	
	ク							
成果指標	サ	人					0	
	シ							
	ス							

事務事業ID	1380	事務事業名	全国椿サミット開催事業
--------	------	-------	-------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 日本ツバキ協会が平成2年度に第1回全国椿サミットを開催したが、平成7年度からはツバキ、サザンカを市町村の花木に指定している地方自治体が全国椿サミット協議会を設立し、自治体が主催して全国椿サミットを開催してきた。大船渡市は、世界の椿館・碁石の平成9年度開館を契機に平成11年度に第10回全国椿サミット岩手・大船渡大会を開催した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 平成18年以降、日本ツバキ協会や全国椿サミット協議会から、大船渡市で2回目の全国椿サミットを開催して欲しい旨の要請を受けていた。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 観光業界からは、「椿の里 大船渡」を再構築するきっかけとして好意的に受け止められている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 全国椿サミット三陸・大船渡大会を開催することで、全国からの参加者が訪れ、大船渡市の認知度が高まり、観光客の誘致につながるため。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] 市の花を「椿」に指定し、「椿の里 大船渡」をキャッチフレーズにまちづくりを推進していることから、全国に大船渡市の認知度を高めることによって観光客の増加及び産業の振興に期待できるため。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 全国椿サミット三陸・大船渡大会を開催することにより、大船渡市の認知度が高まり、観光客を増加させることが目的の事業であることから対象・意図は妥当である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 全国から大船渡市に気軽に訪れることのできる交通体系の整備によって、参加者の増加が期待できる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] すでに、全国椿サミット協議会において大船渡市での開催が決定しているので、事業をやめることができない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 椿に関する全国発信事業は当事業のみである。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 事業の多くの部分で、全国椿サミット三陸・大船渡大会実行委員会の構成メンバーの協力をいただいており、事業費の削減は困難である。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 全国椿サミット三陸・大船渡大会実行委員会の事務局として農林課職員が行うのは、企画・調整など事務的なものが多く、それ以外の事業については委託等で行うので、人件費の削減は困難である。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 受益者負担が伴わない事業である。

事務事業ID	1380	事務事業名	全国椿サミット開催事業
--------	------	-------	-------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米大会には実行委員会から11名参加し、次期開催地である大船渡市のPRを効果的に行うことができた。 ・イベントは、取り組みが遅くなってしまい、平成22年度開催となってしまった。 									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>・遠く不便な地でも、訪れてみたいと思わせるような、魅力ある催事内容とする。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花巻空港の便数の不足及び新幹線駅からのアクセスが不十分であることから、当市までのシャトルバスを運行する必要がある。 ・参加者のほとんどが宿泊施設にビジネスホテル等のシングルを希望することから、市内宿泊施設では収容しきれず、陸前高田市のホテルを活用しなければならない。 																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長
-------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米大会に参加し、次期開催地として、十分なPRを行うことができ、多くの参加者から、「来年は、大船渡に行きます。」という声をかけていただいた。また、4月4日には、リアスホールを会場として、椿サミットイベントを開催した。 									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>・交通アクセスや宿泊施設等の課題はあるが、参加いただいた方々に、「大船渡市に来てよかった。」、「もう一度大船渡を訪れたい。」とっていただけるようなイベントにしたい。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
